

施策 No.44 危機管理への対応力強化										基本計画 掲載頁	120～122
総合評価	B：順調に進捗した	今後の 方向性	I：現状のまま 継続	施策展開の評価数	A	0	B	1	C	0	
				(参考)事務事業評価の実施状況	A	0	B	0	C	0	
成果	有事の際に迅速かつ確な対応が図れるよう、令和6年度埼玉県国民保護共同図上訓練に参加し、武力攻撃に対する市の役割等の習熟を深めるとともに長年更新されていなかった国民保護実施マニュアル及び避難実施要領パターンを現在の組織に合わせた全体的な見直しを行い、体制の整備を行った。			成果・課題を 踏まえた今後 の対応方針	引き続き、埼玉県等が主催する訓練に参加するとともに、不測の事態に対応できるよう、必要に応じて体制の整備を図る。						
課題	埼玉県や自衛隊が主催する訓練を活用しながら、知識の習熟に努める必要がある。										

主な施策展開の進捗状況（定性的な評価）

【評価の基準】 A：想定以上に進捗した B：順調に進捗した C：進捗が遅れた

(1) 危機管理への対応力強化		評価	主な取組実績・評価理由（※評価「C」とした場合、課題とその対応方針も記載）	所管課
1	自然災害や武力攻撃の発生、新たな感染症のまん延などの危機事象から市民の生命、身体、財産を守るため、有事の際に迅速かつ確実な対応が図れるよう、組織的な危機管理体制の強化・充実を図ります。	B	・ 有事の際に迅速かつ確実な対応が図れるよう、令和6年度埼玉県国民保護共同図上訓練に参加し、武力攻撃に対する市の役割等の習熟を深めた。 ・ 長年更新されていなかった国民保護実施マニュアル及び避難実施要領パターンを現在の組織に合わせた全体的な見直しを行い、体制の整備を行った。	危機管理室

施策のK P I（重要業績評価指標）

【達成度の基準】 A：目標を上回るペースの指標値 B：目標値を達成するペースの指標値 C：目標を下回る指標値

[illegible]